



お台場プラージュ・お台場の海水浴に出かけましょう

東京湾再生官民連携フォーラム 都立お台場海浜公園・訪問



「お台場プラージュ」が開催されています。先日の迷走台風の影響を受けて平成 30 年 7 月 31 日（火曜）から平成 30 年 8 月 5 日（日曜）までの予定です。

「お台場プラージュ」では、セーヌ川沿いでバカンス気分を楽しめるイベント「パリ・プラージュ」の雰囲気をお台場に再現しています。お台場の浜辺そして海水浴の様子です。

（写真参照） 〈↑入口 夜はライトアップされます、港区とパリ市との連携を表現〉

お台場の砂浜でパリのちょっとした気分と東京・海水浴気分を味わえます。

〈↓パリ市の PR ブース〉



パリ市はかねてから「泳げるセーヌ」の復活に取り組んでいる。また 2024 年オリンピック・パラリンピック競技大会の開催都市として、トライアスロン等のスイム競技をセーヌ川で開催することをめざしていることから、お台場をかかえる港区は、親和性があります。区は、平成 30 年度「お台場海水浴」に向けてパリ市に連携を働きかけ、「港区とパリ市との連携協定」を締結し、「お台場プ





フェンスを入れて内と外を区切り監視員も配置



↑東京都港湾局ブース



ージュ」の開催にいたりました。

当日8月1日の温度は、38℃、水温31℃、テント内は、なんと42.4℃の猛暑を示していました。東京都港湾局ブースでは、フォーラムの活動パンフレット&会員加入の案内チラシなど、お台場の来訪者へPR、また生き物観察ブースでは、現在お台場に生息する生き物の水槽展示を行います。期せずして海辺つくり研究会とお会いし、今までの経過を教えてくださいました。海水浴場開設の基準となっている水質（糞便性大腸菌群数、COD、透明度、油膜）についても、注意がはられています。

2020年東京オリンピック・パラリンピックは、お台場海浜公園がトライアスロン・オープンウォータースイミングの会場となることも確定しています。これからも 泳げる海 お台場に注目。

